

南極昆虫ナンキョクユスリカの生きるしくみ 後藤 慎介 先生（大阪市立大学大学院理学研究科）

大阪市立大学の後藤慎介先生をお招きして、南極大陸に生きる唯一の昆虫、ナンキョクユスリカについてお話をいただきました。後藤先生は「昆虫が環境に適応する『しくみ』の研究」の一環で、特殊な環境である南極大陸に生きるナンキョクユスリカについて研究を始められたそうです。

講座の初めは、その南極という特殊な環境について。その後、ナンキョクユスリカについて詳しく説明を聞かせていただきました。ユスリカは、私たちの普段の生活の中でも見ることができる昆虫なので、特別な昆虫ではないのですが、南極に生きる上で、その環境に順応した姿に変わっていったそうです。低温、高温、無酸素、乾燥といった過酷な状況に対する耐性も南極という土地に生きてきたからこそ得たものだと考えると、生きものってすごい、の一言でした。ナンキョクユスリカの幼虫を実際に見せていただくこともでき、とても貴重な時間となりました。

この講座のテーマと仰っていた「生きもののすごさ、おもしろさ」はしっかりとみんなに伝わったのではないのでしょうか。

